

災害時小児周産期医療救護活動 ガイドライン (第1版)

令和3年3月



本ガイドラインの内容は、訓練等により検証を行い、必要に応じて
修正されることがあります。あらかじめご了承ください。

目 次

| | | |
|-------|-----------------------|----|
| 第 1 章 | 災害医療体制の基本事項 | |
| 第 1 節 | 基本的な考え方 | 1 |
| 第 2 章 | 東京都における災害時小児周産期リエゾン | |
| 第 1 節 | 災害時小児周産期リエゾンとは | 2 |
| 第 2 節 | 平時の活動 | 7 |
| 第 3 節 | 発災直後から急性期までの活動 | 7 |
| 第 4 節 | 亜急性期以降の活動 | 12 |
| 第 3 章 | 災害時小児周産期リエゾンが扱う情報システム | 13 |
| 第 4 章 | 様式・参考資料編 | 18 |
| 第 1 節 | 様式 | 18 |
| 第 2 節 | 関係機関名簿 | 18 |

第1章 災害医療体制の基本事項

第1節 基本的な考え方

1 本ガイドラインについて

(1) 本ガイドラインの概要

本ガイドラインは、東京都全域、二次保健医療圏、区市町村を単位とした災害医療体制の概要や各機関の役割等について記載した「災害時医療救護活動ガイドライン」に即して、小児周産期領域に係る医療救護活動について、東京都（以下「都」という。）の方針を示したものです。

(2) 適用範囲

本ガイドラインは、小児周産期医療に携わる行政機関や医療機関等を対象に、災害発生前と同程度の医療機能に復旧するまでの期間の活動方針であり、特に急性期までの活動を示したものです。

(3) これまでの経緯

厚生労働省は、平成26年度から災害医療コーディネーターの養成を開始し、その後、災害医療と小児周産期医療との連携の必要性が指摘されたことから、災害医療コーディネーターと連携して小児周産期医療に関する情報収集、関係機関との調整等を行う災害時小児周産期リエゾンを活用した体制について検討が行われました。

これらを踏まえ、厚生労働省は、平成28年度から災害時小児周産期リエゾンの養成を開始するとともに、平成31年2月に災害時小児周産期リエゾン活動要領を発出しました。

都においては、平成29年度に災害時周産期医療体制検討部会、令和元年度に災害時小児周産期医療活動ガイドライン作成プロジェクトチームを設置し、小児周産期に係る医療救護活動について検討するとともに、東京都保健医療計画（平成30年3月改定）、東京都地域防災計画（令和元年度修正）に、小児周産期に係る災害医療体制や災害時小児周産期リエゾンの役割等を明記しました。

なお、本ガイドラインの内容については、今後、災害時医療救護活動ガイドラインにも反映していきます。

※ 以下の項目については、災害時医療救護活動ガイドラインを参照

災害医療体制の概要（第1章第2節）、東京都の災害医療体制（第1章第3節）、二次保健医療圏の災害医療体制（第1章第4節）、区市町村の災害医療体制（第1章第5節）、医薬品・医療資器材（第1章第6節）、医療機関（第1章第7節）、搬送体制（第1章第8節）

第2章 東京都における災害時小児周産期リエゾン

第1節 災害時小児周産期リエゾンとは

1 災害時小児周産期リエゾン

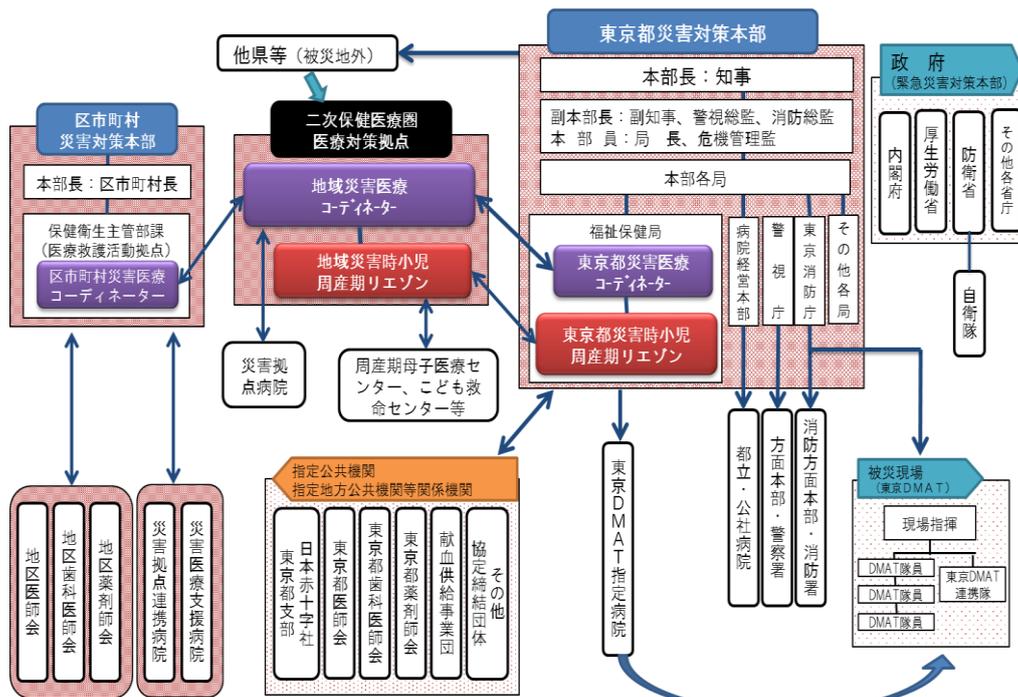
都は、災害時に小児周産期医療に関し、必要な情報を集約一元化して、迅速かつ的確に医療救護活動を行うことができるよう、東京都災害時小児周産期リエゾン及び地域災害時小児周産期リエゾンを指定します。

東京都災害時小児周産期リエゾン及び地域災害時小児周産期リエゾンは、小児周産期医療に関する情報収集を行い、東京都災害医療コーディネーター又は地域災害医療コーディネーターと連携しながら、傷病者の受入調整、人的支援等の医療ニーズの調整等を行う、都が指定する医師（産科医、小児科医又は新生児科医）です。

なお、都は、災害時小児周産期リエゾンの活動に必要な体制を確保します。

| 種 別 | 役 割 |
|-------------------------|---|
| 東京都 災害時小児周産期 リエゾン | 都内全域の小児周産期領域に係る医療救護活動を統括・調整するため、都及び東京都災害医療コーディネーター等に対して助言を行う、都が指定する医師（6名） |
| 地域 災害時小児周産期 リエゾン | 各二次保健医療圏域の小児周産期領域に係る医療救護活動を統括・調整するため、都が指定する医師（島しょ保健医療圏を除き各2名） |

[東京都災害時小児周産期リエゾン配置図]



※ 東京都災害時小児周産期リエゾン：東京都災害対策本部内に配置
 地域災害時小児周産期リエゾン：二次保健医療圏医療対策拠点に配置

2 東京都災害時小児周産期リエゾン

都は、災害医療や小児周産期医療に係る都内の医療事情に精通している医師を、東京都災害時小児周産期リエゾンに指定します。

東京都災害時小児周産期リエゾンは、大規模災害の発生時において、都知事の要請を受けて東京都災害対策本部等に参集し、医学的な見地から助言を行います。

[表:東京都災害時小児周産期リエゾンの活動期間]

| フェーズ0 | フェーズ1 | フェーズ2 | フェーズ3 | フェーズ4 | フェーズ5 |
|--|-------|-------|---|-------|-------|
| 発災直後 | 超急性期 | 急性期 | 亜急性期 | 慢性期 | 中長期 |
| 【東京都災害対策本部に参集】 ・都の小児周産期に関する医療救護活動方針の策定 ・小児周産期に関する医療資源の配分調整や受援体制の確立 ・地域災害時小児周産期リエゾンとの連絡調整 | | | 【情報連絡体制に移行】 ・都や地域災害時小児周産期リエゾンに対する専門的な助言 | | |

3 地域災害時小児周産期リエゾン

都は、災害医療や小児周産期医療に係る地域の医療事情に精通している医師を、地域災害時小児周産期リエゾンに指定します。

地域災害時小児周産期リエゾンは、原則として、医療対策拠点（基幹災害拠点病院及び地域災害拠点中核病院）に参集し、圏域内の小児周産期領域に係る医療救護活動を統括・調整します。

[表:地域災害時小児周産期リエゾンの活動期間]

| フェーズ0 | フェーズ1 | フェーズ2 | フェーズ3 | フェーズ4 | フェーズ5 |
|---|-------|-------|--|-------|-------|
| 発災直後 | 超急性期 | 急性期 | 亜急性期 | 慢性期 | 中長期 |
| 【医療対策拠点に参集】 ・医療圏内の小児周産期領域に係る医療情報の集約一元化 ・小児周産期領域に係る医療チームの配分調整 ・小児周産期領域に係る傷病者を受け入れる病院の確保 ・各災害時小児周産期リエゾンとの連絡調整 など | | | 【情報連絡体制に移行】 ・地域災害医療連携会議への参画 ・区市町村災害医療コーディネーターに対する小児周産期領域に関する専門的助言 | | |

4 情報連絡系統

東京都災害時小児周産期リエゾンは、東京都災害医療コーディネーターや、地域災害時小児周産期リエゾンに加えて、小児周産期医療関連学会※と適宜、連絡調整及び情報共有を行いながら対応します。

また、地域災害時小児周産期リエゾンは、地域災害医療コーディネーターや、東京都災害時小児周産期リエゾン、地域独自のネットワークグループも活用し、適宜、情報収集及び情報共有を行いながら対応します。

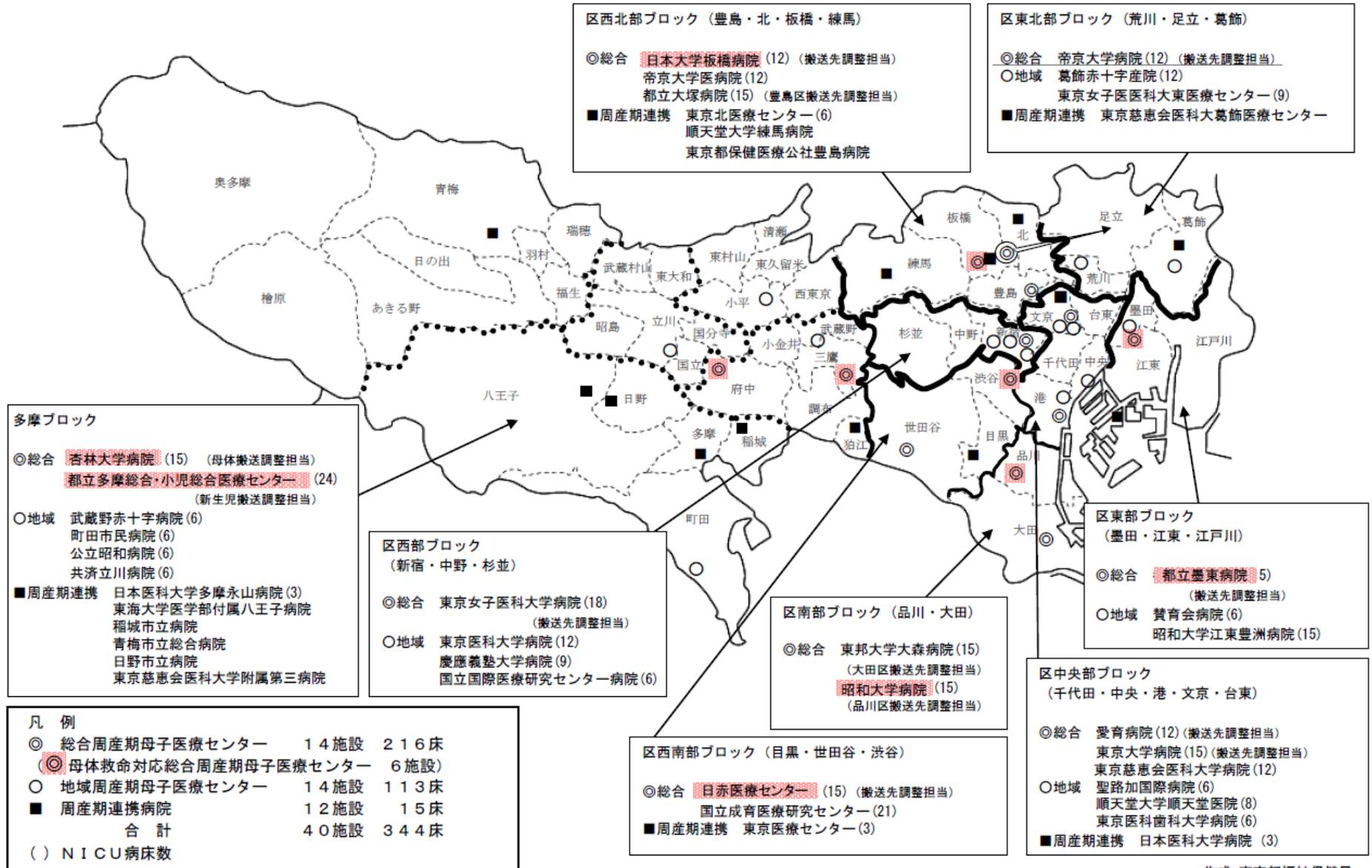
なお、急性期までの期間における情報連絡系統については、災害時医療救護活動ガイドラインの「情報連絡系統の対象範囲(原則)」(第2章第1節)を基本とします。

※ 小児周産期医療関連学会: 日本小児科学会 東京地方会、日本小児科医会、小児集中治療連絡協議会、小児総合医療施設協議会、新生児医療連絡会、MFICU 協議会、日本産婦人科学会、日本産婦人科医会 等

[地域災害時小児周産期リエゾンの配置医療機関]

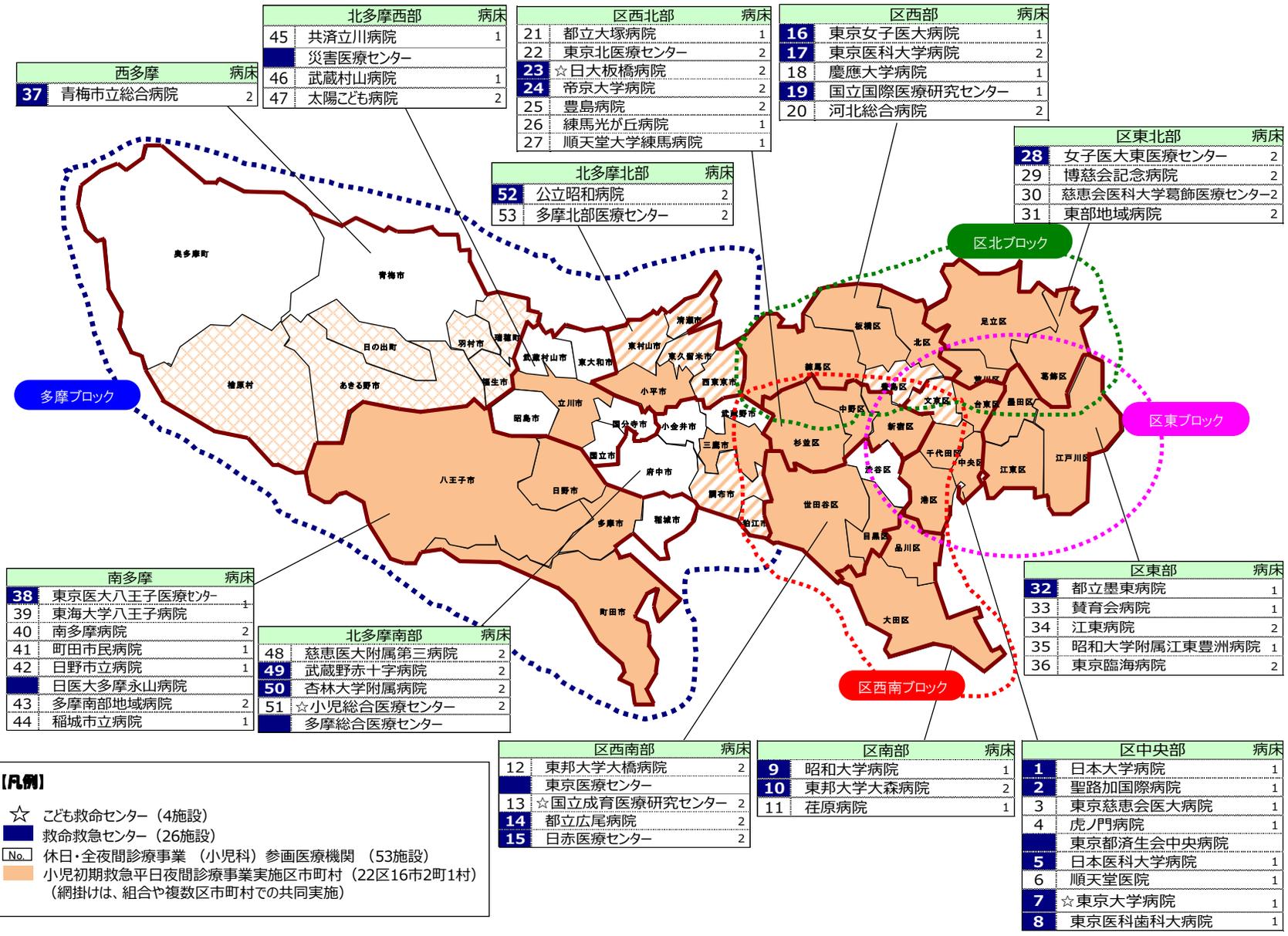
| | 二次保健医療圏 | 構成区市町村 | 医療対策拠点設置医療機関 |
|----|---------|-------------------------------------|----------------------------------|
| 1 | 区中央部 | 千代田区、中央区、港区、文京区、台東区 | 日本医科大学付属病院 |
| 2 | 区南部 | 品川区、大田区 | 東邦大学医療センター大森病院 |
| 3 | 区西南部 | 目黒区、世田谷区、渋谷区 | 東京都立広尾病院 |
| 4 | 区西部 | 新宿区、中野区、杉並区 | 東京医科大学病院 |
| 5 | 区西北部 | 豊島区、北区、板橋区、練馬区 | 帝京大学医学部附属病院 |
| 6 | 区東北部 | 荒川区、足立区、葛飾区 | 東京女子医科大学東医療センター |
| 7 | 区東部 | 墨田区、江東区、江戸川区 | 東京都立墨東病院 |
| 8 | 西多摩 | 青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町 | 青梅市立総合病院 |
| 9 | 南多摩 | 八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市 | 東京医科大学八王子医療センター |
| 10 | 北多摩西部 | 立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市 | 国立病院機構災害医療センター |
| 11 | 北多摩南部 | 武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市 | 東京都立多摩総合医療センター 東京都立小児総合医療センター |
| 12 | 北多摩北部 | 小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市 | 公立昭和病院 |

東京都周産期母子医療センター及び周産期連携病院の配置図(令和3年1月1日)



東京都内における小児救急医療体制（初期～3次救急）

（令和2年4月現在）



第2節 平時の活動

東京都災害時小児周産期リエゾン及び地域災害時小児周産期リエゾンは、平時における医療資源の状況等を踏まえ、小児周産期領域に係る災害医療体制の構築について、都に対して助言を行います。

また、地域災害医療連携会議等へ出席し、災害医療関係機関等と連携を図るとともに、各種の防災訓練や図上訓練等へ参加し、本ガイドラインを検証するなど、東京都の小児周産期領域に係る災害医療体制の充実・強化に努めます。

都は、本ガイドラインや地域防災計画その他各種計画について、会議や訓練等を踏まえて必要な見直しを実施するとともに、東京都災害時小児周産期リエゾン及び地域災害時小児周産期リエゾンの活動に必要な体制を確保します。

第3節 発災直後から急性期までの活動

1 東京都災害時小児周産期リエゾン

都は、都内で大規模な災害が発生した又は発生するおそれがある場合、東京都災害対策本部を設置し、東京都災害時小児周産期リエゾンを招集します。

都は、東京都災害時小児周産期リエゾンの医学的な助言に基づいて、都内全域の小児周産期領域に係る医療救護活動を統括・調整します。

(1) 東京都災害時小児周産期リエゾンの参集

都内（島しょ地域を除く。）において、震度6弱以上の地震が発生したとき、その他都が必要と認めるとき※、東京都災害時小児周産期リエゾンは、自らの所在場所などの状況を都に報告し、東京都災害対策本部（都庁又は代替機能を有する施設）に自ら参集します。

※ 震度5強以下の地震が発生した場合で被害が大きいつき、島しょ地域で大規模な災害が発生したときなど。

(2) 都の医療救護活動方針の策定に関すること

都は、都内の被害状況、東京都災害医療コーディネーターや、東京都災害時小児周産期リエゾンの医学的な助言を踏まえて、医療救護活動方針を策定します。

東京都災害時小児周産期リエゾンは、都内全域の被害状況や医療資源などを踏まえて、重点的に小児周産期領域に係る医療救護活動を行う地域の選定、多数傷病者を受け入れる二次保健医療圏の設定、医療チームの配分方針などについて、東京都災害医療コーディネーターと連携の上、医学的な助言を行います。

なお、この医療救護活動方針は、フェーズや被害状況に応じて、適宜修正されます。

(3) 医療チームの配分調整に関すること

東京都災害時小児周産期リエゾンは、応援医療チームの配分調整について、東京都災害医療コーディネーターと連携の上、医学的な助言を行います。

(4) 傷病者を受け入れる病院の確保に関すること

東京都災害時小児周産期リエゾンは、傷病者を受け入れる病院の確保について、東京都災害医療コーディネーターと連携の上、医学的な助言を行います。

(5) 地域災害時小児周産期リエゾンとの連絡調整に関すること

東京都災害時小児周産期リエゾンは、各医療圏の小児周産期領域に係る医療救護活動方針（他圏域からの傷病者の受入れや他圏域への医療チームの派遣などを含む。）について、地域災害時小児周産期リエゾンと調整します。

(6) 他道府県の災害時小児周産期リエゾンや小児周産期関連学会との連絡調整に関すること

東京都災害時小児周産期リエゾンは、都内全域の小児周産期領域に係る災害医療体制等を踏まえ、他道府県の災害時小児周産期リエゾンや小児周産期関連の学会と連携し、必要な調整を行います。

(7) その他医療救護に関すること

東京都災害時小児周産期リエゾンは、その他医療救護に関することとして、妊産婦・新生児及び小児の傷病者の広域医療搬送に関する調整などに関与します。

2 地域災害時小児周産期リエゾン

(1) 地域災害時小児周産期リエゾンの参集

圏域内で震度6弱以上の地震が発生したとき又は都から要請があった場合、地域災害時小児周産期リエゾンは、自らの所在場所などの状況を都に報告し、原則として、直ちに医療対策拠点に参集します。

(2) 圏域内の情報収集に関すること

地域災害時小児周産期リエゾンは、地域災害医療コーディネーターと連携し、都や区市町村等から提供される情報、広域災害救急医療情報システム（EMIS）や日本産科婦人科学会大規模災害対策情報システム（PEACE）等を活用し、以下の情報を集約します。

ア 圏域内の人的・物的被害の状況

イ 医療機関の被害状況（稼働状況・患者受入の可否等）等

(3) 医療チームの配分調整に関すること

地域災害時小児周産期リエゾンは、地域災害医療コーディネーターと連携し、小児周産期領域に係る応援医療チームを圏域内の区市町村や災害拠点病院に配分調整します。

(4) 傷病者を受け入れる病院の確保に関すること

地域災害時小児周産期リエゾンは、地域災害医療コーディネーターと連携し、圏域内の区市町村や災害拠点病院から要請を受けて、小児周産期に係る傷病者を受け入れる病院を確保します。

なお、受入病院の確保に当たって、医療対策拠点が要請できる範囲は、他の医療対策拠点、圏域内の災害拠点病院及び区市町村になります。

具体的な業務の流れは、下記のとおりです。

- ア 要請に基づき搬送が必要な妊産婦、新生児、小児の情報を集約します。
- イ 要請元で搬送手段が確保できない場合は、地域災害医療コーディネーター等へ相談し搬送手段を調整します。
- ウ 搬送時に医師等の同行が必要な場合は、同行する医師等を調整します。
- エ 受入可能な病院の調整を行います。要請先である災害拠点病院、区市町村又は他の医療対策拠点に対して、電話及び必要に応じて様式7「医療搬送要請書」を送付します。搬送先が決定した場合は、要請元に対して、搬送手段・搬送予定時刻等の注意事項等について電話等で回答します。

(5) 東京都災害時小児周産期リエゾンとの連絡調整に関すること

地域災害時小児周産期リエゾンは、小児周産期領域に係る圏域内の医療救護活動方針、他圏域からの傷病者の受け入れ、他圏域への医療チームの派遣等について、地域災害医療コーディネーターと調整の上、東京都災害時小児周産期リエゾン又は他の地域災害時小児周産期リエゾンと調整します。

また、地域災害時小児周産期リエゾンは、圏域内の区市町村災害医療コーディネーターに対して、小児周産期医療に係る専門的な助言を行います。

(6) その他医療救護に関すること

地域災害時小児周産期リエゾンは、その他小児周産期領域に係る医療救護に関与します。

3 小児周産期医療に係る情報連絡系統

災害時医療救護活動ガイドラインの情報連絡系統の概要については、下記のとおりです。

- ・ 二次保健医療圏域内の災害拠点病院同士は、地域災害医療コーディネーターを介さず、連絡調整を行うことが可能
- ・ 災害拠点連携病院及び災害医療支援病院への要請は、区市町村の医療救護活動拠点へ連絡
- ・ 二次保健医療圏域外の医療機関への要請は、医療対策拠点を經由して行う

小児周産期領域に係る情報連絡系統については、災害時医療救護活動ガイドラインに記載の情報連絡系統に準じます。

小児周産期領域に係る医療救護について、圏域内の災害拠点病院や、区市町村から要請があった場合は、地域災害医療コーディネーターと連携し、地域災害時小児周産期リエゾンが、搬送先や搬送方法、搬送人員等を調整します。

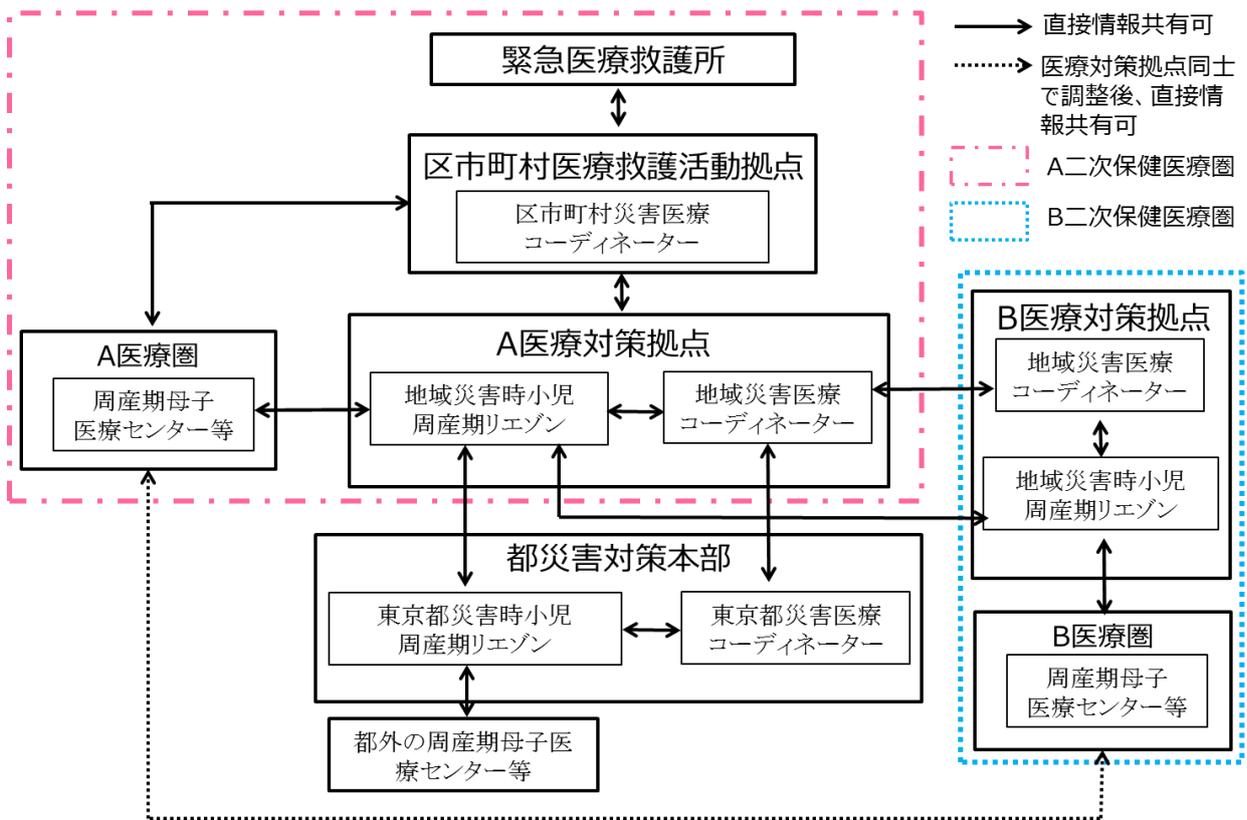
圏域内や近隣等の医療対策拠点で対応が困難な場合は、都へ要請を行います。

なお、各二次保健医療圏で行われる地域災害医療連携会議で、地域の実情を踏まえた情報連絡系統を事前に定めることができます（事前ルールを定める場合は下記の前提条件があります）。

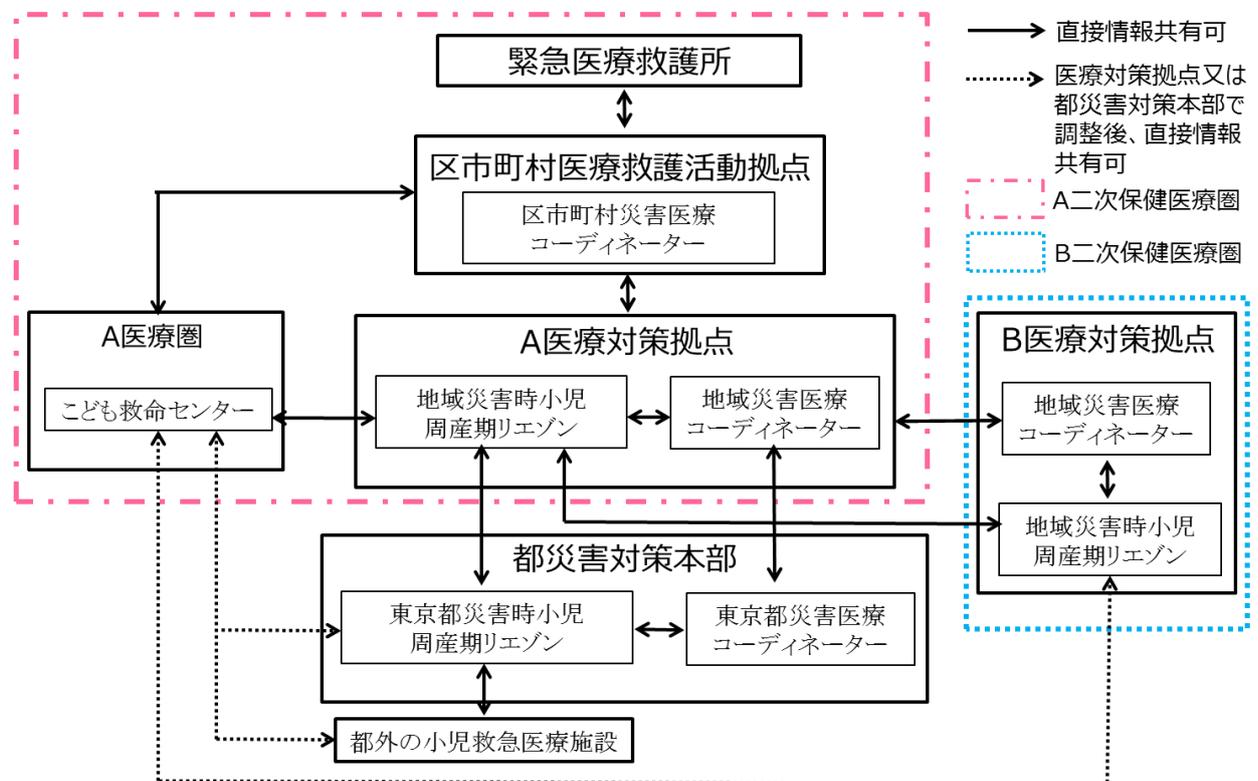
[事前ルールを定める場合の前提条件]

- 1 災害拠点病院に、所在地以外の区市町村からも重症者を受け入れる体制が確保されていること
- 2 医療対策拠点又は医療救護活動拠点に必要な情報が集約される仕組みがあること
- 3 その情報量は、医療対策拠点又は医療救護活動拠点の人員や設置スペースで対応できるものであること

[災害時の周産期医療の情報連絡体制]



[災害時の小児救急医療(重症の場合)の情報連絡体制]



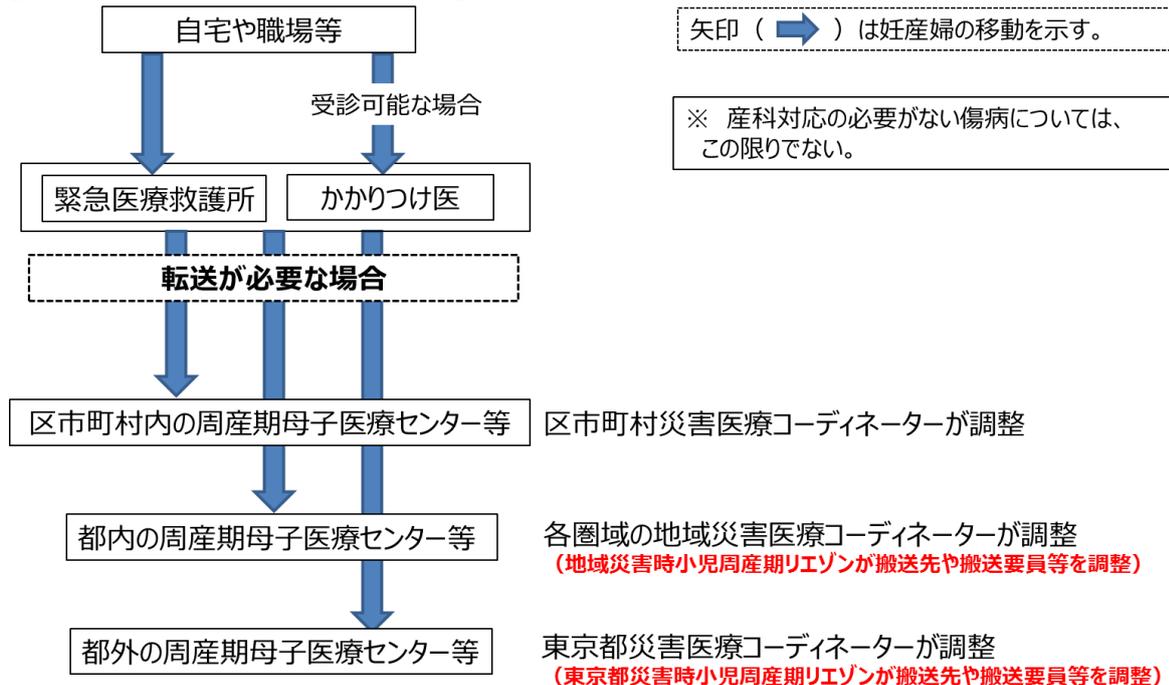
4 東京都における妊産婦・新生児及び小児の傷病者の動き

(1) 緊急性が高い妊産婦

何らかの症状を呈した妊産婦が、かかりつけ医療機関へ受診した場合と、緊急医療救護所へ来た場合の妊産婦の動きについては、以下のとおりです。

産科を標ぼうする診療所は、区市町村が定める地域防災計画等に基づき、専門的医療を行う診療所として、原則、診療を継続します。

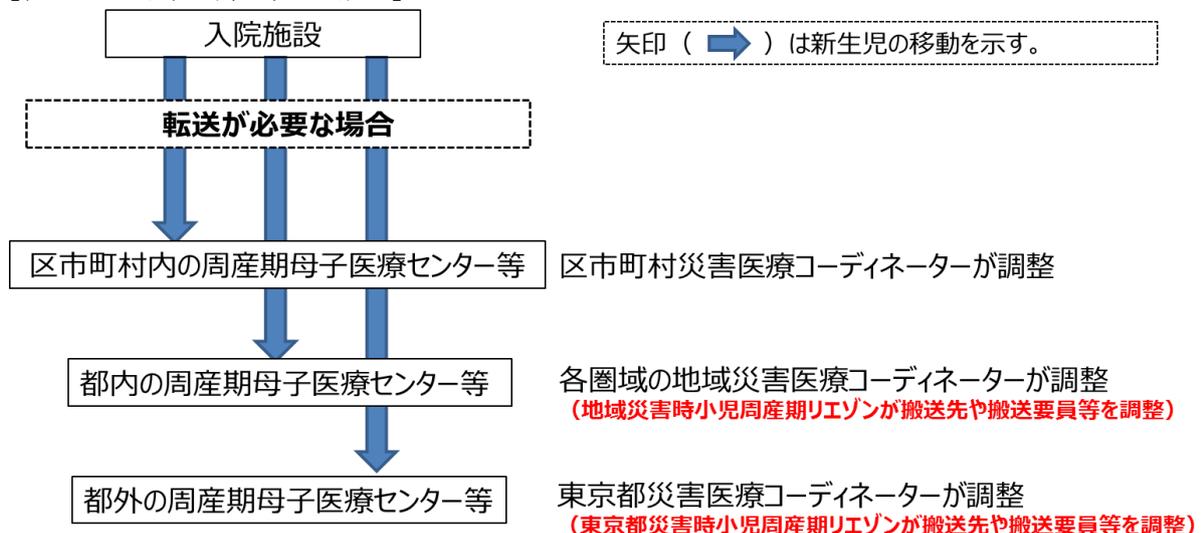
[緊急対応が必要な妊産婦の動き]



(2) 緊急性が高い新生児

新生児の場合、現入院施設からの転送が必要になる可能性があります。その場合の新生児の動きについては、下記のとおりです。

[転送が必要な新生児の動き]

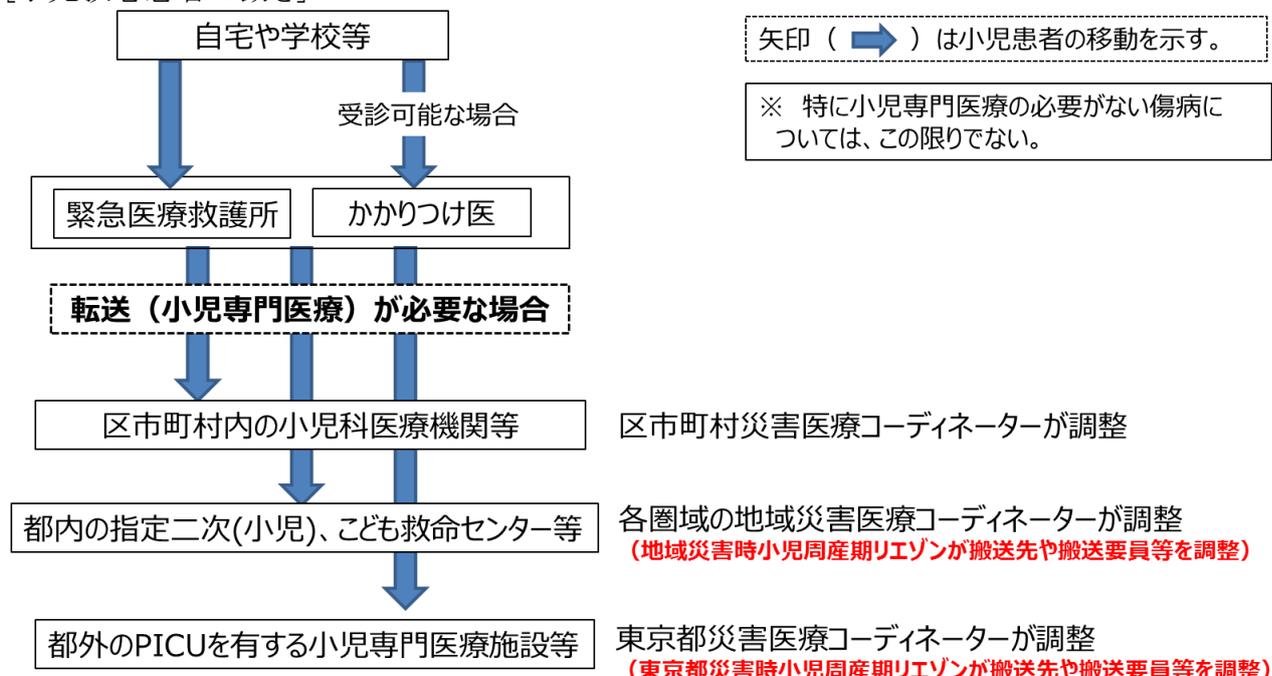


(3) 緊急性が高い小児

緊急対応が必要な小児が、かかりつけ医療機関へ受診した場合と緊急医療救護所へ来た場合の小児救急患者の動きについては、以下のとおりです。

小児救急医療を行う診療所は、区市町村が定める地域防災計画等に基づき、専門的医療を行う診療所として、原則、診療を継続します。

[小児救急患者の動き]



第4節 亜急性期以降の活動

亜急性期以降は、地域災害医療コーディネーターの医学的助言に基づき、各二次保健医療圏に設置する医療対策拠点を閉鎖します。医療対策拠点閉鎖後は、地域災害医療コーディネーターが中心となり地域災害医療連携会議を定期的に行い、医療対策拠点閉鎖後の対応や圏域内の活動方針について協議します。また、圏域内の各機関や都の求めに応じ、必要な支援や助言を行います。

地域災害時小児周産期リエゾンにおいても、地域災害医療連携会議に参加し、小児周産期領域の医療活動等について医学的助言を行い、地域災害医療コーディネーターをサポートします。

第3章災害時小児周産期リエゾンが取り扱う情報システム

東京都災害時小児周産期リエゾンと地域災害時小児周産期リエゾンは、傷病者の収容、人的支援等の調整を行う上で必要な情報を以下のシステム等から収集します。

1 広域災害救急医療情報システム(EMIS)

災害発生時に、被災した都道府県を越えて医療機関の稼働状況など災害医療に関わる情報を共有し、被災地域で迅速かつ適切に医療救護に関する情報を集約・提供していくためのシステムです。都においては、都災害対策本部（東京都災害医療コーディネーターや東京都災害時小児周産期リエゾン）、医療対策拠点（地域災害医療コーディネーターや地域災害時小児周産期リエゾン）、区市町村災害対策本部又は医療救護活動拠点（区市町村災害医療コーディネーター）、病院、保健所などが活用して情報共有します。

※ 操作方法等は、災害時医療救護活動ガイドライン第5章を参照。

2 日本産婦人科学会大規模災害対策情報システム(PEACE)

平時から全国の分娩取り扱い施設の情報提供を行うとともに、大規模広域災害（震度6強の地震や水害等）が発生し、複数の産婦人科施設が被災した場合に活用するシステムです。災害時小児周産期リエゾンは、被災地及び被災地外の産婦人科施設が入力した周産期医療情報を活用し、妊産婦の搬送や医師を含む医療資源の調整を行います。

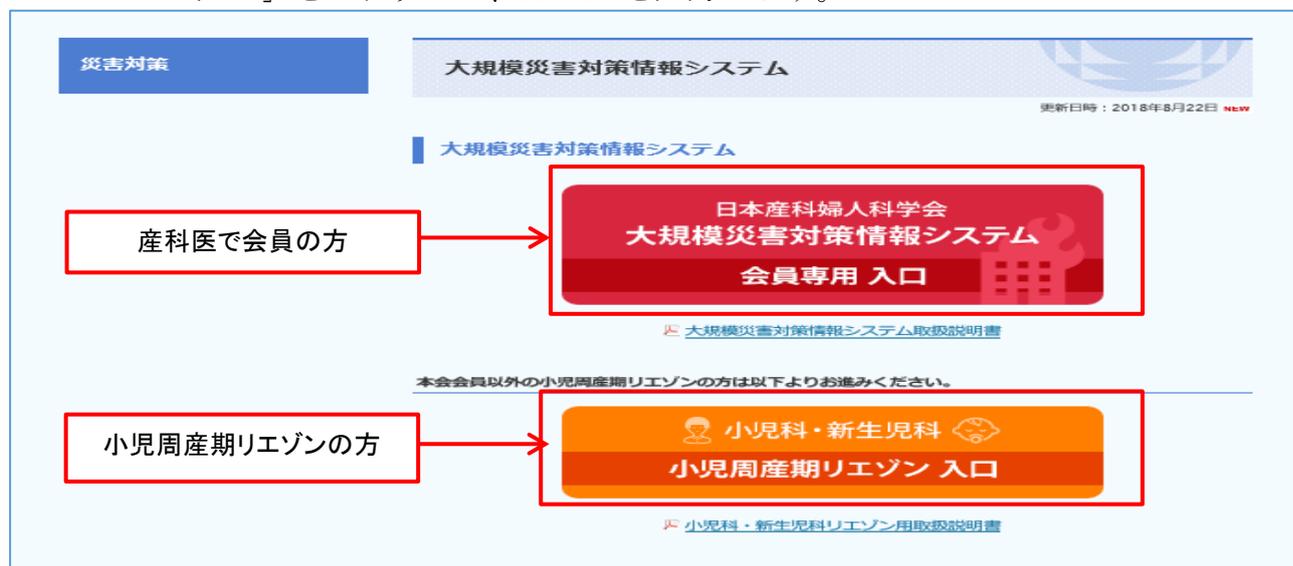
(1) アクセス・ログイン方法

ア インターネットの検索サイトから、「日本産科婦人科学会大規模災害対策情報システム」

(URL: http://www.jsog.or.jp/modules/disaster/index.php?content_id=1)

と入力・検索してアクセスします。

イ 産科医で会員の方は「会員専用入口」、小児周産期リエゾンは「小児周産期リエゾン入口」をクリックし、ID・PWを入力します。



(2) 情報の検索・参照

ア 情報の参照と検索は、災害時施設情報「参照」をクリックします。

The screenshot shows the top navigation bar of the EMIS-PPM system. The header includes the text '日本産科婦人科学会 大規模災害対策情報システム' and '小児周産期医療災害時情報システム(EMIS-PPM)'. A user is logged in as 'テスト ユーザさん'. The main content area features a large heading '大規模災害発生時には48時間以内に情報入力をお願いします' and a grid of buttons. Two buttons, '災害時施設情報 入力' (red) and '災害時施設情報 参照' (blue), are highlighted with red boxes. A red arrow points from the '参照' button to a text box that says '情報の参照と検索は「参照」をクリックします。'. Other buttons include '産科婦人科関連 掲示板', '小児科関連 掲示板', '行政からの通知一覧', '広域カバー体制表', '災害対策 組織図', '当サイト設立の経緯', '当サイト利用の流れ', and 'リンク'.

イ 検索したい内容を選択し「検索」をクリックします。

《産婦人科診療情報場面》

The screenshot displays the search interface for obstetrics and gynecology. The top navigation bar is identical to the previous screenshot. Below the header, there are several filter sections. The first section is for '地域' (Region) with radio buttons for '北海道', '東北', '北陸・甲信越', '関東', '東海', '関西', '中国', '四国', and '九州'. The second section is for '都道府県' (Prefecture) with a radio button for '北海道'. The third section is for '施設名' (Facility Name) with a text input field. The fourth section is for '施設のカテゴリ' (Facility Category) with radio buttons for '被災地の施設' and '被災地外の施設'. The fifth section is for '施設の規模' (Facility Scale) with radio buttons for 'なし', '軽度', '中規模', and '全規模'. The sixth section is for '施設の属性' (Facility Attributes) with radio buttons for '総合周産期母子センター', '地域周産期母子センター', '総合・産科病院', '産科クリニック', and '新生児取扱施設'. The seventh section is for '入力時の状況' (Status at Input Time) with radio buttons for '平時', '訓練時', and '災害時'. Below these filters is a section titled '産婦人科 診療情報' (Obstetrics and Gynecology Clinical Information) with a table of checkboxes. The table has five rows: '分娩取扱い' (Delivery Handling), '帝王切開施行' (Cesarean Section), '外来診療' (Outpatient Clinic), '婦人科良性腫瘍手術' (Gynecological Benign Tumor Surgery), and '婦人科悪性腫瘍手術' (Gynecological Malignant Tumor Surgery). Each row has radio buttons for '可' (Yes) and '不可' (No). A red box highlights the '可' buttons for '分娩取扱い' and '外来診療'. A red arrow points from a text box that says '検索したい項目にチェックし、「検索」をクリックします。' to the '可' button for '外来診療'. At the bottom, there is a navigation bar with buttons for '検索' (Search), '地図' (Map), '施設/地域' (Facility/Region), '産婦人科' (Obstetrics and Gynecology), '新生児科' (Neonatology), and an upward arrow.

《新生児科診療情報場面》

新生児科 診療情報

| | | | |
|-------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 体重管理 | <input type="checkbox"/> 制限なし | <input type="checkbox"/> 1000g未満管理 | <input type="checkbox"/> 1000~1499g管理 |
| 外科疾患 | <input type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 | |
| 要心臓疾患 | <input type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 | |
| ECMO | <input type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 | |
| 透析 | <input type="checkbox"/> 血液透析 | <input type="checkbox"/> 腹膜透析 | <input type="checkbox"/> 不可 |
| 透析制限 | <input type="checkbox"/> 制限なし | <input type="checkbox"/> 22週以上 | <input type="checkbox"/> 24週以上 |
| | <input type="checkbox"/> 28週以上 | <input type="checkbox"/> 30週以上 | <input type="checkbox"/> 32週以上 |

災害時 受入れ可能患者

| | | | | | | |
|----------------|--|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|
| 新生児搬送の受入れ | <input checked="" type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 | | | | |
| 受入れ可能な新生児の体重 | <input checked="" type="checkbox"/> 制限なし | <input type="checkbox"/> 1000g未満 | <input type="checkbox"/> 1000~1500g | <input type="checkbox"/> 1500~2000g | <input type="checkbox"/> 2000~2500g | <input type="checkbox"/> 2500g以上 |
| 受入れ可能なNICUベッド数 | <input type="checkbox"/> 0 | <input type="checkbox"/> 1~2 | <input type="checkbox"/> 3~4 | <input type="checkbox"/> 5以上 | | |
| 要呼吸器 | <input type="checkbox"/> 0 | <input type="checkbox"/> 1~2 | <input type="checkbox"/> 3~4 | <input type="checkbox"/> 5以上 | | |
| 要INO | <input type="checkbox"/> 0 | <input type="checkbox"/> 1~2 | <input type="checkbox"/> 3~4 | <input type="checkbox"/> 5以上 | | |
| 要NCPAP~NHFC | <input type="checkbox"/> 0 | <input type="checkbox"/> 1~2 | <input type="checkbox"/> 3~4 | <input type="checkbox"/> 5以上 | | |
| 上記以外の軽症例 | <input type="checkbox"/> 0 | <input type="checkbox"/> 1~2 | <input type="checkbox"/> 3~4 | <input type="checkbox"/> 5以上 | | |
| 要小児外科手術 | <input type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 | | | | |

検索

地図

施設/地域

産婦人科

新生児科

↑

ウ 検索条件に該当する医療機関が一覧で表示されます。

施設名をクリックすると、その施設の連絡先、基本情報、産婦人科及び新生児科診療情報を閲覧することができます。

1 | 2

10件

| 都道府県 | 施設名 | 分娩 取扱い | 帝王 切開 施行 | 母体 搬送 受入 | 新生児 搬送 受入 | 産科 ローリスク 受入可数 | 産科 ハイリスク 受入可数 | MFICU 受入 可数 | NICU 受入 可数 | 更新日時 |
|------|-----|-----------|----------------|----------------|-----------------|---------------------|---------------------|-------------------|------------------|---------------------|
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/18 13:51 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/10 06:53 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/10 06:49 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/09 12:34 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 不可 | 不可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/09 12:32 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/08 11:42 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/08 08:42 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 不可 | 不可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/07 10:26 |
| 北海道 | | 可 | 可 | 可 | 可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/07 09:56 |
| 北海道 | | 可 | 不可 | 不可 | 不可 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 未登録 | 2018/09/07 09:42 |

検索

地図

施設/地域

産婦人科

新生児科

↑

(3) 掲示板

小児周産期リエゾンの立ち上げ等情報発信及び情報収集を行います。

ア 「産科婦人科関連掲示板」、「小児科関連掲示板」をクリックします。



大規模災害発生時には48時間以内に情報入力をお願いします



イ 「カテゴリを選択」のプルダウンから該当する内容を選択します。



| カテゴリ | トピック名 | 登録日 | 更新日 |
|--------|-----------------------|---------------------|---------------------|
| 本部情報 | PCU協議会参加施設の必要状況 (修正版) | 2018/08/04 12:49:35 | 2018/08/04 13:49:23 |
| 本部情報 | 本部立ち上げ | 2018/08/04 9:59:58 | 2018/08/04 9:59:58 |
| 災害対策資料 | ベスト | 2018/06/25 14:36:00 | 2018/06/25 14:36:00 |

ウ 「新しいトピックを登録する」をクリックしてタイトルを入力します。

小児科関連災害フォルダについて

日本産科婦人科学会 大規模災害対策情報システム 津田 尚武さん

メニュー

- トップページ
- 災害時施設情報 入力
- 災害時施設情報 参照
- 掲示板
- 行政からの通知一覧
- 広域カバリー一覧表
- 災害対策 経緯図
- 当サイトについて
- 当サイト設立の経緯
- 当サイト利用の流れ
- リンク

小児科関連 災害情報フォルダ

カテゴリを選択

- ✓ 診療支援 (循環器)
- 診療支援 (腎臓)
- 診療支援 (アレルギー)
- 診療支援 (血液腫瘍)
- 診療支援 (外科)
- 医療搬送
- 物資支援
- 本部情報
- 災害対策資料

新しいトピックを登録する

左カテゴリーの中でトピックは自由にタイトルを設定できます

| カテゴリ | トピック名 | 登録日 | 更新日 |
|-----------|----------|-----|---------------------|
| 診療支援(循環器) | A大学心奇形患者 | 2 | 2017/09/29 18:00:16 |

エ カテゴリ名、トピック名、コメントを入力すると下記のように掲載されます。

小児科関連 災害情報フォルダ

メニュー

- トップページ
- 災害時施設情報 入力
- 災害時施設情報 参照
- 掲示板
- 行政からの通知一覧
- 広域カバリー一覧表
- 災害対策 経緯図
- 当サイトについて
- 当サイト設立の経緯
- 当サイト利用の流れ
- リンク

カテゴリ名: 診療支援(循環器) トピック名: A大学心奇形患者

A病院の田中一郎です。
〇〇県保健医療調整本部に小児周産期リエゾン本部立ち上げました。
小児の搬送依頼等はこちらに連絡ください。
090-8888-CCCC

田中一郎 2017/11/04 13:14:31

コメントを投稿する

No.2
中田 二郎 反応コメント1 2017/11/04 13:14:31

B病院の中田 二郎です。現在2名の小児患者の搬送を検討中です。
連絡先は09x-sss-dddです。

コメントを投稿する

氏名: デスト ユーザ

所属:

コメント:

アップロードファイルを追加 画像ファイルも添付可能

キャンセル 投稿する

〈参考〉

日本産科婦人科学会大ホームページ 小児周産期リエゾン用取り扱い説明書
http://www.jsog.or.jp/uploads/files/disaster/liaison_saigaimanual.pdf

第4章 様式・参考資料編

第1節 様式

※ 様式については、災害時医療救護活動ガイドライン第4章第1節を参照。
(下線の様式は、災害時小児周産期リエゾンが使用する主な様式です。)

- ・ 様式1 災害時連絡用紙
- ・ 様式2-1 医療機関状況報告書①
- ・ 様式2-2 医療機関状況報告書②
- ・ 様式3-1 東京DMAT待機要請書
- ・ 様式3-2 東京DMAT待機報告書
- ・ 様式4 医療チーム等派遣要請書
- ・ 様式5 医療チーム編成・参集報告書
- ・ 様式6 医療チーム等 参集受付簿
- ・ 様式7 医療搬送要請書

第2節 関係機関名簿

※ 東京都、区市町村、災害拠点病院の電話番号・FAX番号、防災無線番号・防災無線FAX番号等については、災害時医療救護活動ガイドライン第4章第2節を参照。

(参考)二次保健医療圏毎の災害拠点病院、周産期母子医療センター等及び小児指定二次救急医療機関

(1) 区中央部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|----|-----------------|---------------|--------------|--------------|-------|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 日本大学病院 | 千代田区神田駿河台1-6 | 03-3293-1711 | 03-3293-9138 | 320 | ○ | ○ | | | | | | ○ | |
| 2 | 三井記念病院 | 千代田区神田和泉町1 | 03-3862-9111 | 03-3862-9140 | 482 | ○ | | | | | | | | |
| 3 | 聖路加国際病院 | 中央区明石町9-1 | 03-3541-5151 | 03-3544-0649 | 520 | ○ | ○ | | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 4 | 東京都済生会中央病院 | 港区三田1-4-17 | 03-3451-8211 | 03-3457-7949 | 535 | ○ | ○ | | | | | | | |
| 5 | 東京慈恵会医科大学附属病院 | 港区西新橋3-19-18 | 03-3433-1111 | 03-5400-1387 | 1,074 | ○ | | | 総合 | 12 | | ○ | ○ | ○ |
| 6 | 北里大学北里研究所病院 | 港区白金5-9-1 | 03-3444-6161 | 03-5791-6143 | 329 | ○ | | | | | | | | |
| 7 | 虎の門病院 | 港区虎ノ門2-2-2 | 03-3588-1111 | 03-3821-2027 | 819 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 8 | 愛育病院 | 港区芝浦1-16-10 | 03-6543-7300 | 03-6543-7301 | 160 | | | | 総合 | 12 | ○ | ○ | | |
| 9 | 日本医科大学付属病院 | 文京区千駄木1-1-5 | 03-3822-2131 | 03-3821-2027 | 877 | 中核 | ○ | ○ | 連携 | 3 | | | ○ | |
| 10 | 東京都立駒込病院 | 文京区本駒込3-18-22 | 03-3823-2101 | 03-3823-5433 | 815 | ○ | | | | | | | | |
| 11 | 順天堂大学医学部附属順天堂医院 | 文京区本郷3-1-3 | 03-3813-3111 | 03-5802-1144 | 1,032 | ○ | | ○ | 地域 | 8 | ○ | ○ | ○ | |
| 12 | 東京医科歯科大学医学部附属病院 | 文京区湯島1-5-45 | 03-3813-6111 | 03-5803-0110 | 753 | ○ | ○ | ○ | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 13 | 東京大学医学部付属病院 | 文京区本郷7-3-1 | 03-3815-5411 | 03-5800-8725 | 1,228 | ○ | ○ | ○ | 総合 | 15 | ○ | ○ | 子ども救命 | ○ |
| 14 | 永寿総合病院 | 台東区東上野2-23-16 | 03-3833-8381 | 03-3831-9488 | 400 | ○ | | ○ | | | | | | |

(2) 区南部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|----------------|---------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 昭和大学病院 | 品川区旗の台1-5-8 | 03-3784-8000 | 03-3784-8517 | 815 | ○ | ○ | | 総合 | 15 | ○ | ○ | ○ | |
| 2 | N T T 東日本関東病院 | 品川区東五反田5-9-22 | 03-3448-6111 | 03-3448-6617 | 594 | ○ | | | | | | | | |
| 3 | 東邦大学医療センター大森病院 | 大田区大森西6-11-1 | 03-3762-4151 | 03-3768-3620 | 934 | 中核 | ○ | | 総合 | 15 | ○ | ○ | ○ | |
| 4 | 大森赤十字病院 | 大田区中央4-30-1 | 03-3775-3111 | 03-3776-0004 | 344 | ○ | | ○ | | | | | | |
| 5 | 東京都保健医療公社荏原病院 | 大田区東雪谷4-5-10 | 03-5734-8000 | 03-5734-8023 | 506 | ○ | | ○ | | | | | ○ | |
| 6 | 東京労災病院 | 大田区大森南4-13-21 | 03-3742-7301 | 03-3744-9310 | 400 | ○ | | | | | | | | |
| 7 | 池上総合病院 | 大田区池上6-1-19 | 03-3752-3151 | 03-3752-2612 | 384 | ○ | | | | | | | | |

(3) 区西南部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|----------------|----------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 国立病院機構東京医療センター | 目黒区東が丘2-5-1 | 03-3411-0111 | 03-3412-9811 | 741 | ○ | ○ | | 連携 | 3 | | | | |
| 2 | 東邦大学医療センター大橋病院 | 目黒区大橋2-17-6 | 03-3468-1251 | 03-3468-3756 | 319 | | | | | | | | ○ | |
| 3 | 至誠会第二病院 | 世田谷区上祖師谷5-19-1 | 03-3300-0366 | 03-3307-6731 | 305 | ○ | | | | | | | | |
| 4 | 公立学校共済組合関東中央病院 | 世田谷区上用賀6-25-1 | 03-3429-1171 | 03-3426-0326 | 403 | ○ | | | | | | | | |
| 5 | 東京都立松沢病院 | 世田谷区上北沢2-1-1 | 03-3303-7211 | 03-3329-7586 | 898 | ○ | | ○ | | | | | | |
| 6 | 日産厚生会 玉川病院 | 世田谷区瀬田4-8-1 | 03-3700-1151 | 03-3444-3196 | 389 | ○ | | | | | | | | |
| 7 | 国立成育医療研究センター | 世田谷区大蔵2-10-1 | 03-3416-0181 | 03-3416-2222 | 490 | | | | 総合 | 21 | ○ | ○ | 子ども救命 | ○ |
| 8 | 東京都立広尾病院 | 渋谷区恵比寿2-34-10 | 03-3444-1181 | 03-3444-3196 | 426 | 基幹 | ○ | ○ | | | | | ○ | |
| 9 | 日本赤十字社医療センター | 渋谷区広尾4-1-22 | 03-3400-1311 | 03-3409-1604 | 708 | ○ | ○ | ○ | 総合 | 15 | ○ | ○ | ○ | |

(4) 区西部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|----|----------------|---------------|--------------|--------------|-------|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 東京医科大学病院 | 新宿区西新宿6-7-1 | 03-3342-6111 | 03-3345-1437 | 1,015 | 中核 | ○ | | 地域 | 12 | | ○ | ○ | |
| 2 | 慶応義塾大学病院 | 新宿区信濃町35 | 03-3353-1211 | 03-5363-3612 | 960 | ○ | | | 地域 | 9 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 東京女子医科大学病院 | 新宿区河田町8-1 | 03-3353-8111 | 03-5269-7321 | 1,379 | ○ | ○ | ○ | 総合 | 18 | ○ | ○ | ○ | |
| 4 | 東京都保健医療公社大久保病院 | 新宿区歌舞伎町2-44-1 | 03-5273-7711 | 03-5273-7748 | 304 | ○ | | | | | | | | |
| 5 | 国立国際医療研究センター病院 | 新宿区戸山1-21-1 | 03-3202-7181 | 03-3207-1038 | 763 | ○ | ○ | | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 6 | 東京山手メディカルセンター | 新宿区百人町3-22-1 | 03-3364-0251 | 03-3364-5663 | 418 | ○ | | | | | | | | |
| 7 | 東京新宿メディカルセンター | 新宿区津久戸町5-1 | 03-3269-8111 | 03-3260-7840 | 520 | ○ | | | | | | | | |
| 8 | 新渡戸記念中野総合病院 | 中野区中央4-59-16 | 03-3382-1231 | 03-3381-4799 | 296 | ○ | | | | | | | | |
| 9 | 東京警察病院 | 中野区中野4-22-1 | 03-5343-5611 | 03-5343-5612 | 415 | ○ | | ○ | | | | | | |
| 10 | 荻窪病院 | 杉並区今川3-1-24 | 03-3399-1101 | 03-3399-1107 | 252 | ○ | | | | | | | | |
| 11 | 立正佼成会附属佼成病院 | 杉並区和田2-25-1 | 03-3383-1281 | 03-3382-8972 | 340 | ○ | | | | | | | | |
| 12 | 河北総合病院 | 杉並区阿佐谷北1-7-3 | 03-3339-2121 | 03-3339-2986 | 331 | | | | | | | | ○ | |

(5) 区西北部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|----------------|--------------|--------------|--------------|-------|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 東京都立大塚病院 | 豊島区南大塚2-8-1 | 03-3941-3211 | 03-3941-9557 | 508 | ○ | | | 総合 | 15 | ○ | ○ | ○ | |
| 2 | 東京北医療センター | 北区赤羽台4-17-56 | 03-5963-3311 | 03-5963-6678 | 343 | ○ | | | 連携 | 6 | | | ○ | |
| 3 | 日本大学医学部附属板橋病院 | 板橋区大谷口上町30-1 | 03-3972-8111 | 03-3972-7716 | 1,025 | ○ | ○ | | 総合 | 12 | ○ | ○ | 子ども救命 | ○ |
| 4 | 帝京大学医学部附属病院 | 板橋区加賀2-11-1 | 03-3964-1211 | 03-3961-9518 | 1,078 | 中核 | ○ | ○ | 総合 | 12 | ○ | ○ | ○ | |
| 5 | 東京都健康長寿医療センター | 板橋区栄町35-2 | 03-3964-1141 | 03-3964-1982 | 550 | ○ | | | | | | | | |
| 6 | 東京都保健医療公社豊島病院 | 板橋区栄町33-1 | 03-5375-1234 | 03-5944-3506 | 470 | ○ | | ○ | 連携 | | | | ○ | |
| 7 | 練馬光が丘病院 | 練馬区光が丘2-11-1 | 03-3979-3611 | 03-3979-3787 | 342 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 8 | 順天堂大学医学部附属練馬病院 | 練馬区高野台3-1-10 | 03-5923-3111 | 03-5923-3197 | 400 | ○ | | | 連携 | | | | ○ | |

(6) 区東北部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|-------------------|-----------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 東京女子医科大学東医療センター | 荒川区西尾久2-1-10 | 03-3810-1111 | 03-3894-0282 | 450 | 中核 | ○ | | 地域 | 9 | | ○ | ○ | |
| 2 | 西新井病院 | 足立区西新井本町1-12-12 | 03-5647-1700 | 03-3840-6344 | 196 | ○ | | | | | | | | |
| 3 | 苑田第一病院 | 足立区竹の塚4-1-12 | 03-3850-5721 | 03-5242-6411 | 221 | ○ | | | | | | | | |
| 4 | 博慈会記念総合病院 | 足立区鹿浜5-11-1 | 03-3899-1311 | 03-3855-2851 | 306 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 5 | 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター | 葛飾区青戸6-41-2 | 03-3603-2111 | 03-3601-9600 | 365 | ○ | | | 連携 | | | | ○ | |
| 6 | 東京都保健医療公社東部地域病院 | 葛飾区亀有5-14-1 | 03-5682-5111 | 03-5682-5132 | 314 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 7 | 平成立石病院 | 葛飾区立石5-1-9 | 03-3692-2121 | 03-3692-2663 | 203 | ○ | | | | | | | | |
| 8 | 葛飾赤十字産院 | 葛飾区立石5-11-12 | 03-3693-5211 | 03-3694-8725 | 113 | | | | 地域 | 12 | | ○ | | |

(7) 区東部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|----|--------------------------|----------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 東京都立墨東病院 | 墨田区江東橋4-23-15 | 03-3633-6151 | 03-3633-6173 | 765 | 中核 | ○ | ○ | 総合 | 15 | ○ | ○ | ○ | |
| 2 | 東京曳舟病院 | 墨田区東向島2-27-1 | 03-5655-1120 | 03-3611-6330 | 200 | ○ | | | | | | | | |
| 3 | 賛育会病院 | 墨田区太平3-20-2 | 03-3622-9191 | 03-3623-9736 | 199 | | | | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 4 | 江東病院 | 江東区大島6-8-5 | 03-3685-2166 | 03-3685-7400 | 286 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 5 | 順天堂大学医学部附属順天堂江東高齢者医療センター | 江東区新砂3-3-20 | 03-5632-3111 | 03-5632-3163 | 404 | ○ | | | | | | | | |
| 6 | がん研究会有明病院 | 江東区有明3-8-31 | 03-3520-0111 | 03-3520-0141 | 686 | ○ | | ○ | | | | | | |
| 7 | 昭和大学江東豊洲病院 | 江東区豊洲5-1-38 | 03-6204-6000 | 03-6204-6396 | 400 | ○ | | | 地域 | 15 | | | ○ | |
| 8 | 東京臨海病院 | 江戸川区臨海町1-4-2 | 03-5605-8811 | 03-5605-8113 | 400 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 9 | 江戸川病院 | 江戸川区東小岩2-24-18 | 03-3673-1221 | 03-3673-1229 | 418 | ○ | | | | | | | | |
| 10 | 森山記念病院 | 江戸川区北葛西4-3-1 | 03-5679-1211 | 03-3673-1229 | 275 | ○ | | | | | | | | |

(8) 西多摩保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|-------------|--------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 青梅市立総合病院 | 青梅市東青梅4-16-5 | 0428-22-3191 | 0428-24-5126 | 529 | 中核 | ○ | ○ | 連携 | | | | ○ | |
| 2 | 公立阿伎留医療センター | あきる野市引田78-1 | 042-558-0321 | 042-559-5734 | 305 | ○ | | | | | | | | |
| 3 | 公立福生病院 | 福生市加美平1-6-1 | 042-551-1111 | 042-552-2662 | 316 | ○ | | | | | | | | |

(9) 南多摩保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|-------------------|---------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 東京医科大学八王子医療センター | 八王子市館町1163 | 042-665-5611 | 042-665-5639 | 610 | 中核 | ○ | ○ | | | | | ○ | |
| 2 | 東海大学八王子病院 | 八王子市石川町1838 | 042-639-1111 | 042-639-1112 | 500 | ○ | | ○ | 連携 | | | | ○ | |
| 3 | 南多摩病院 | 八王子市散田町3-10-1 | 042-663-0111 | 042-662-5890 | 170 | | | | | | | | ○ | |
| 4 | 日本医科大学多摩永山病院 | 多摩市永山1-7-1 | 042-371-2111 | 042-372-7381 | 401 | ○ | ○ | | 連携 | 3 | | | | |
| 5 | 東京都保健医療公社多摩南部地域病院 | 多摩市中沢2-1-2 | 042-338-5111 | 042-339-6111 | 287 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 6 | 稲城市立病院 | 稲城市大丸1171 | 042-377-0931 | 042-379-1310 | 290 | ○ | | | 連携 | | | | ○ | |
| 7 | 町田市民病院 | 町田市旭町2-15-41 | 042-722-2230 | 042-720-5680 | 447 | ○ | | | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 8 | 南町田病院 | 町田市鶴間4-4-1 | 042-799-6161 | 042-799-7711 | 222 | ○ | | | | | | | | |
| 9 | 日野市立病院 | 日野市多摩平4-3-1 | 042-581-2677 | 042-587-3408 | 300 | ○ | | | 連携 | | | | ○ | |

(10) 北多摩西部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|----------------|---------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 国立病院機構災害医療センター | 立川市緑町3256 | 042-526-5511 | 042-526-5535 | 455 | 基幹 | ○ | ○ | | | | | | |
| 2 | 立川病院 | 立川市錦町4-2-22 | 042-523-3131 | 042-562-1399 | 450 | ○ | | | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 3 | 太陽こども病院 | 昭島市松原町1-2-1 | 042-544-7511 | 042-545-1133 | 33 | | | | | | | | ○ | |
| 4 | 東大和病院 | 東大和市南街1-13-12 | 042-562-1411 | 042-562-1399 | 284 | ○ | | | | | | | | |
| 5 | 武蔵村山病院 | 武蔵村山市榎1-1-5 | 042-566-3111 | 042-566-3100 | 300 | | | | | | | | ○ | |

(11) 北多摩南部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|-------------------|---------------|--------------|--------------|-------|--------------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 武蔵野赤十字病院 | 武蔵野市境南町1-26-1 | 0422-32-3111 | 0422-32-3525 | 611 | ○ | ○ | ○ | 地域 | 6 | | ○ | ○ | |
| 2 | 東京都立多摩・小児総合医療センター | 府中市武蔵台2-8-29 | 多摩 | 042-323-5111 | 多摩 | 042-323-9209 | 789 | 中核 | ○ | ○ | 総合 | 24 | ○ | ○ |
| | | | 小児 | 042-300-5111 | 小児 | 042-312-8162 | | | | | | | | |
| 3 | 杏林大学医学部付属病院 | 三鷹市新川6-20-2 | 0422-47-5511 | 0422-47-3821 | 1,153 | ○ | ○ | ○ | 総合 | 15 | ○ | ○ | ○ | |
| 4 | 東京慈恵会医科大学附属第三病院 | 狛江市和泉本町4-11-1 | 03-3480-1151 | 03-3480-5700 | 581 | ○ | | | 連携 | | | | ○ | |

(12) 北多摩北部保健医療圏

| | 施設名 | 所在地 | 電話番号 | FAX番号 | 病床数 | 災害拠点病院 | 三次救急 | ヘリ | 周産期指定 | NICU病床 | M-FICU | GCU | 小児二次救急 | PICU |
|---|---------------------|----------------|--------------|--------------|-----|--------|------|----|-------|--------|--------|-----|--------|------|
| 1 | 公立昭和病院 | 小平市花小金井8-1-1 | 042-461-0052 | 042-464-7912 | 518 | 中核 | ○ | | 地域 | 6 | ○ | ○ | ○ | |
| 2 | 佐々総合病院 | 西東京市田無町4-24-15 | 042-461-1535 | 042-461-9693 | 183 | ○ | | | | | | | | |
| 3 | 東京都保健医療公社多摩北部医療センター | 東村山市青葉町1-7-1 | 042-396-3811 | 042-396-3076 | 344 | ○ | | | | | | | ○ | |
| 4 | 国立病院機構東京病院 | 清瀬市竹丘3-1-1 | 042-491-2111 | 042-494-2168 | 522 | ○ | | | | | | | | |

東京都災害時周産期医療体制検討部会 委員名簿

(令和3年3月31日現在)

| | | | | |
|----|--|-----|-----|-----|
| 1 | 東京医療保健大学・大学院臨床教授 | 部会長 | 楠田 | 聡 |
| 2 | 東京都医師会副会長・東京都災害医療コーディネーター | | 猪口 | 正孝 |
| 3 | 東京都医師会理事 (令和元年6月15日まで) | | 正木 | 忠明 |
| 4 | 東京都医師会理事 | | 川上 | 一恵 |
| 5 | 東京産婦人科医会副会長 | | 松本 | 和紀 |
| 6 | 東京産婦人科医会理事 (令和元年9月30日まで) | | 川嶋 | 一成 |
| 7 | 東京都助産師会災害対策委員会委員長 | | 名嘉眞 | あけみ |
| 8 | 武蔵野赤十字病院救命救急センター救急部長 (平成30年3月31日まで) | | 勝見 | 敦 |
| 9 | 武蔵野赤十字病院救命救急科第2救急部長 (令和元年9月30日まで) | | 原田 | 尚重 |
| 10 | 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター長・東京都地域災害医療コーディネーター | | 新井 | 隆男 |
| 11 | 日本大学医学部教授 | | 木下 | 浩作 |
| 12 | 日本医科大学多摩永山病院病院長 | | 中井 | 章人 |
| 13 | 日本赤十字社医療センター 副院長/周産母子・小児センター長 | | 宮内 | 彰人 |
| 14 | 東京女子医科大学教授 | | 長谷川 | 久弥 |
| 15 | 都立小児総合医療センター副院長 | | 近藤 | 昌敏 |
| 16 | 東京大学医学部教授 (令和2年3月31日まで) | | 岡 | 明 |
| 17 | 国立成育医療研究センター総合診療部統括部長 | | 窪田 | 満 |
| 18 | 都立小児総合医療センター集中診療科部長 (令和元年3月31日まで) | | 清水 | 直樹 |
| 19 | 自治医科大学教授 (令和元年9月30日まで) | | 細野 | 茂春 |
| 20 | 東京大学医学部講師 (平成31年3月31日まで) | | 松本 | 陽子 |
| 21 | 国立病院機構災害医療センター臨床研修部医師 | | 岬 | 美穂 |
| 22 | 杏林大学医学部付属病院看護師長 (令和2年3月31日まで) | | 森田 | 知子 |
| 23 | 杏林大学医学部付属病院看護師長 | | 近藤 | 由理香 |
| 24 | 東京消防庁救急部救急医務課長 (平成30年3月31日まで) | | 大木島 | 実 |
| 25 | 東京消防庁救急部救急医務課長 (令和2年3月31日まで) | | 江原 | 浩仁 |
| 26 | 東京消防庁救急部救急医務課長 | | 瀧澤 | 秀行 |
| 27 | 特別区保健所長会・世田谷保健所長 | | 辻 | 佳織 |
| 28 | 都保健所長会・西多摩保健所長 (平成30年3月31日まで) | | 渡部 | 裕之 |
| 29 | 都保健所長会・西多摩保健所長 | | 播磨 | あかね |
| 30 | 特別区保健衛生主管課長会・豊島区保健福祉部地域保健課長事務取扱健康担当部長 (平成30年3月31日まで) | | 常松 | 洋介 |
| 31 | 特別区保健衛生主観課長会・豊島区保健福祉部地域保健課長事務取扱健康担当部長 | | 檜原 | 猛 |
| 32 | 市保健衛生担当課長会・八王子市医療保険部大横保健福祉センター館長 (平成31年3月31日まで) | | 富山 | 佳子 |
| 33 | 市保健衛生担当課長会・八王子市医療保険部大横保健福祉センター館長 | | 鳥越 | 克彦 |

東京都災害時小児周産期医療活動ガイドライン作成 PT 委員名簿

(令和2年3月31日現在)

| | | | | |
|----|--|-----|----|----|
| 1 | 杏林大学医学部客員教授 | 部会長 | 楠田 | 聡 |
| 2 | 東京都医師会副会長・東京都災害医療コーディネーター | | 猪口 | 正孝 |
| 3 | 東京都医師会理事（令和元年6月15日まで） | | 正木 | 忠明 |
| 4 | 東京都医師会理事 | | 川上 | 一恵 |
| 5 | 東京都医師会理事 | | 落合 | 和彦 |
| 6 | 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター長・東京都地域災害医療コーディネーター新井 | | 新井 | 隆男 |
| 7 | 日本医科大学多摩永山病院病院長 | | 中井 | 章人 |
| 8 | 杏林大学医学部産科婦人科教授 | | 谷垣 | 伸治 |
| 9 | 都立小児総合医療センター新生児科医長 | | 岡崎 | 薫 |
| 10 | 東京女子医科大学新生児医学科教授 | | 和田 | 雅樹 |
| 11 | 国立成育医療研究センター救急診療部長 | | 植松 | 悟子 |
| 12 | 東京大学医学系研究科小児科講師 | | 松井 | 彦郎 |
| 13 | 国立病院機構災害医療センター臨床研修部医師 | | 岬 | 美穂 |
| 14 | 特別区保健衛生主管課長会・豊島区保健福祉部地域保健課長事務取扱健康担当部長 | | 檜原 | 猛 |
| 15 | 市保健衛生担当課長会・八王子市医療保険部大横保健福祉センター館長 | | 鳥越 | 克彦 |